

宇都宮市【栃木県】 歴史文化基本構想を活用した 観光拠点づくり事業



■協議会メンバー…
ZOO法人宇都宮まちづくり推進
機構／宇都宮観光コンベンション
協会／宇都宮市文化財ボランティア
協会／宇都宮市文化財ボランティア
連絡協議会／宇都宮市／宇都宮
市教育委員会

■構想策定年度…
平成30年1月
■補助事業期間…
平成30年4月22日
平成31年3月29日

歴史文化基本構想の概要

宇都宮市は、二荒山神社の門前町・宇都宮城の城下町として栄え、大谷石採石産業の営みによる独特な景観、農村部に残る天棚や屋台など、多様な文化が息づいている。宇都宮市歴史文化基本構想策定の中で見いだされた、本市の特徴を魅力的な形でわかりやすく伝えるために「うつのみやの歴史を紐解く8（エイト）ストーリー」として8つのストーリーを設定し、関連文化財を整理した。

観光拠点形成の方向性

- ・宇都宮を特色付ける歴史文化資源の魅力向上
- ・歴史文化資源を結び付けたストーリーにより観光客の周遊性を高める

観光に関する課題

- ・文化財展示施設の魅力向上と周辺文化財群との回遊性が不十分
- ・市民や観光客にわかりやすいPRやコンテンツが不十分

事業概要

関連文化財群PR及び回遊促進パンフレットの制作①

宇都宮市歴史文化基本構想において策定した、宇都宮市の歴史文化の特性を8つのストーリーにまとめた「うつのみやの歴史を紐解く8ストーリー」をわかりやすく紹介するため、8ストーリーの総合パンフレットとして、「うつのみや今昔ものがたり」を作成した。

情報発信



■KPI 宇都宮市への入込観光客数：
14,830,100人(H29)→15,310,388人(R2)

関連文化財群PR及び回遊促進パンフレットの制作②

「うつのみや今昔ものがたり」では、8ストーリーについて、各ストーリーごとに解説ページを作成している。ストーリーページの上段には各ストーリーを象徴する大きな画像、中段には解説文、下段には解説文で紹介した文化財等を紹介している。8ストーリーのうち4つのストーリーでは、親しみやすい手書きイラストマップを作成し、パンフレットを手にした方が回遊しやすく、関連文化財の理解が深まる内容とした。

情報発信



■KPI 宇都宮市への入込観光客数：
14,830,100人(H29)→15,310,388人(R2)

成果

①歴史文化資源の魅力を発信

イラストマップや写真を使い8ストーリーをわかりやすく伝えることができ、まち歩きにも使用できる『うつのみや今昔ものがたり』を作成し、ストーリー毎のまち歩きができるようになった。

②市の歴史文化への理解促進

8ストーリーを素材とした企画展を開催することにより、市の成り立ち等、市民が歴史文化に関する理解を深める機会を提供することができた。